

兵庫県川西市 病院事業会計

経営健全化計画実施状況報告(要旨)

1 計画と具体的な措置の状況

(1) 診療体制の充実（前年度末比）

- ・ 医師の確保 整形外科医師 3人増 内科医師 1人増
- ・ 看護職員の確保 17人増
- ・ 医療技術職員の確保 6人増

(2) 医業収益増収に関する改善額

- ・ 休床中病棟（3階南病棟）の再開等を平成27年5月に実施し、稼働病床を従前の199床から234床とした。
- ・ 救急車搬送患者の積極的受入れ、時間外救急患者対応時の適正対応、受入れ可能症状（疾患）の拡大

救急車搬送患者数比較 前年度比 212人増

- ・ 画像診断管理加算（平成27年12月から）
通年効果（見込み）額 約1,500万円増収
- ・ 感染防止対策加算（平成28年2月から）
通年効果（見込み）額 約1,270万円増収

(3) 医業費用抑制に関する改善額

- ・ 常勤医師をはじめとする体制の充実に合わせ、応援医師等の費用を抑制
通年効果（見込み）額 約1,000万円の減

(4) 一般会計からの支援

病院経営安定化補助金 5千万円
長期借入金 7億円

2 資金不足額解消の状況

(単位：千円)

区分 \ 年度	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成27年度)	平成28年度 (第2年度)	平成29年度 (第3年度)	平成30年度 (第4年度)
当初計画A		346,000	17,000	△92,000	149,000
解消実績額B		401,956	—	—	—
現在計画C		401,956	17,000	△92,000	149,000
B-A 又は C-A		55,956	0	0	0
資金不足額	1,018,360	616,404	599,404	691,404	542,404

3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金不足比率	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成 27 年度)		平成 28 年度 (第 2 年度)	平成 29 年度 (第 3 年度)	平成 30 年度 (第 4 年度)	備考
	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値	
資金不足比率	25.8	15.1	13.8	13.3	14.9	11.8	資金収支が計 画額より 56 百 万円改善した ため。

4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

病院においては日々のミーティングにより課題解決策を迅速に示すほか、市長部局との連携においても、収支状況等の情報提供を定期的に行うことで、課題解決に向けた方策を協議している。